

様式C-1



課長	課長補佐	係長	係

様式第4号 (第13条関係)

常総市元気のみなもと補助事業実績報告書

令和3年4月 / 日

常総市長 殿

代表者住所

(又は団体の所在地)

団体名称 水海道神楽保存会 楽々会

代表者氏名

電話番号

~~令和2年4月1日~~

~~平成3年3月3日~~ 付けで、交付の決定を受けた常総市元気のみなもと補助事業が完了したので、常総市元気のみなもと補助金交付要綱第13条の規定により次のとおり報告します。

補助金の名称	水海道神楽保存会 楽々会 補助金
着手年月日	令和2年4月 / 日
完了年月日	令和3年3月3日 / 日
事業の効果、経過及び内容	常総市指定無形民俗文化財(水海道神楽)の保存と後継者育成; 並に道具と衣装の保存と修復。街の活性化と町内、市内事業の応援と参加、発展に協力。
添付書類	(1) 収支決算書 (別紙) (2) 領収書の写し (3) 団体の決算書 (4) 団体の財産目録 (積立金等のある場合に限る。) (5) その他 ()

(おもて)

別紙

収支決算書



1 団体名 水海道神楽保存会 楽々会
 2 事業名 ~~常総市指定無形民俗文化財「水海道神楽」の保存と継承~~
 水海道神楽保存会 補助金
 3 収入

(1) 補助金交付額

¥ 35,000円

(2) その他の収入 (補助金以外で、この活動の経費に充当した収入)

¥ 36,000円

(その他の収入の内訳)

項目	金額(円)	内訳
活動費	¥ 36,000-	年会費 ¥10,000 × 3名 × 12ヶ月
		● 会員の中より舞指導1名 太鼓指導1名、笛指導1名 は会費免除。
		その他は神楽の継続 育成のため、研修員制度
		を設けて、研修員は 会費免除として、神楽
合計	¥ 36,000	の習得をめぐらさる。

(3) 収入合計

(1)+(2) ¥ 71,000円

(うら)

4 支出 (この活動に要した全ての経費について記入してください。)

項目	活動に要した経費(円)	うち補助金充当額(円)	内 訳
備品 着付代	¥ 35,000	¥ 35,000	①八幡神社 15夜祭(10/1) の着付料、¥ 15,000 ②楽々会名入れ提灯代 ¥ 10,000 × 2本 = ¥ 20,000
練習費	¥ 15,000		練習会(宝町会館) の費用が2カ月4土曜日 500円 × 2回 × 12ヶ月 = ¥ 12,000 暖冷房費年間 ¥ 3,000
衣装等の 修理代	¥ 8,000		衣装の修理、修繕 お面、かつら等。 ¥ 4,000 × 2 = ¥ 8,000
運搬費	¥ 4,800		衣装、太鼓等の 練習場への搬入 月 ¥ 200 × 2回 × 12ヶ月 = ¥ 4,800
分担金	¥ 3,000		常総市文化協会費
諸経費	¥ 5,200		郵送料 ¥ 769 神楽用 ⁰⁰ 入れ物 ¥ 2,296 防虫剤 ¥ 547 文具コピー ¥ 720 他
合計	(4) ¥ 71,000	¥ 35,000	

5 収支 ((3)収入合計 - (4)支出合計)

(3) 71,000円 - (4) 71,000円 = 0円 (次年度へ繰越し)